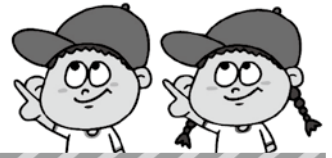


10・11月のおもな行事について



日時	イベント	対応	問い合わせ先
10月1日(土)	幼稚園運動会	予定どおり実施	教育課 ☎内線434
10月9日(日)	町民運動会	中止	教育課 ☎内線436
10月15日(土)	クリーンキャンペーン真鶴	予定どおり実施	税務町民課 ☎内線241
10月15日(土)	小学校運動会	予定どおり実施	教育課 ☎内線434
10月21日(金)	中学校学習活動発表会	予定どおり実施	教育課 ☎内線434
10月24日(月)	中学校参観週間(28日(金)まで)	予定どおり実施	教育課 ☎内線434
10月30日(日)	真鶴なぶら市	予定どおり実施	真鶴なぶら市実行委員会(※)
11月1日(火)	町民文化祭(6日(日))	予定どおり実施	教育課 ☎内線439
11月8日(火)	小学校公開日(10日(木)まで)	予定どおり実施	教育課 ☎内線434
11月13日(日)	ねんりんピックかながわ2022	予定どおり実施	健康長寿課 ☎内線221
11月20日(日)	城下町おだわらツデーマーチ	予定どおり実施	教育課 ☎内線436
11月21日(月)	幼稚園自由参観日(25日(金)まで) ※23日(水・祝)を除く	予定どおり実施	教育課 ☎内線434
11月27日(日)	真鶴なぶら市	予定どおり実施	真鶴なぶら市実行委員会(※)

※ 主催は真鶴町ではなく、民間人で組織された「真鶴なぶら市実行委員会」(問い合わせ: info@naburaichi.com)

ミスタージアンだより

中川芸術と額縁の魅力に迫る!

絵画を鑑賞する際に絵を取り囲む額縁をゆっくり眺めたことはありませんか?開催中のコレクション展「中川一政 額も画のうち!」では、中川画伯が自らデザインした額縁をテーマに所蔵品を紹介しています。

額縁は絵画の歴史とともに発展しました。中世ヨーロッパでは、教会のなかに飾る祭壇画のために建築物と一体となった額が作られました。その後、額と絵は別々に作られるようになり、現代では額を付けずに展示される絵画作品も増えていきます。

日本では古くから寺社の門や入口に掛けられる「扁額」などがありますが、絵画の額縁は江戸末期に西洋から伝わりました。中川画伯が画家を

志した1910年代の日本では、まだまだ額縁は珍しく、画伯によると「下駄の歯」を作るための角材で額を作ったこともあったようです。

やがて額縁専門の職人が増え、画伯も職人が作った額を使うようになりました。ですが、年を重ねると自身の作品と既製の額が合わないと感じるようになり、白木の額だけを提供してもらい、自分の画に合うデザインを施すようになりました。奇抜なデザインが多いですが、不思議と額と画が調和しているように思えます。ぜひ、お気に入り額縁を見つけに美術館へお越しください。

■問い合わせ
学芸員 加藤志帆

中川一政美術館
68・1128

連載